

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	放課後等デイサービス ひだまり
------	-----------------

公表日 令和8年3月28日

利用児童数 21

回收数 21

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19	1		1		国の設置基準以上を確保し、集団活動が行われる空間となっています。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	19			2		子どもたち一人ひとりに適切な対応ができるよう、専門性の高い職員の配置に努めています。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	20	1				手すりは設置しているが、スロープの設置はしていません。賃貸物件のため、バリアフリー化は難しい場所があります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1				感染症予防のため、毎日除菌消毒清掃を行い清潔な環境整備に努めています。常時空気清浄機を稼働しています。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20			1		個々の発達段階や特性、ニーズを職員が共通理解し安心して過ごせる環境を整えるよう努めています。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	21					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	20			1		日常の遊びや活動の場面の観察、発達検査の報告などを通じて子どもの成長・発達、本人・保護者のニーズを含めた支援計画を作成しています。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	19	1		1		児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の中から、お子さんの発達状況を踏まえた上で、必要な項目を選択し、支援内容に組み込んでいます。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20			1		活動前後のミーティングにて支援方法などを確認するようにしています。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	19	1		1		活動内容は発達やお子さんの状況に応じて、固定しないためのプログラム立案に努めています。
保護者への説明等	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	6	3	3	9		集団活動に参加できない子どもたちが多いので他での活動に負担を感じることがあると思います。特性を考えて負担を感じないような交流の機会を提供していきます。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	20			1		説明していますが、ご質問等あれば随時対応しています。支援プログラムはホームページで公表しています。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	20			1		個別支援計画を提示しながら支援内容について説明しています。根拠となる状況を説明し具体的性のある個別支援計画の作成と説明に努めます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	2	6		ライフステージに応じた情報提供や講演会が行えるとよいと思いますので、今後検討していきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	21					
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1		1		必要に応じて面談を行っています。より相談しやすい体制整備や周知に努めていきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19	1		1		お子さんを中心とした視点を持ち、お子さんの最善の利益を優先することを大切にしています。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	5	1	6		保護者会や面談を行い交流の機会を設けております。きょうだい支援、イベントの開催等、不十分な点もあるため、今後の検討課題とさせていただきます。

	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	20			1		管理者と協議し速やかに対応しています。 意見・要望・苦情等については、聞かせていただいた職員がその日の終礼で報告後、報告書の周知を徹底しています。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20			1		お子さんの発達状況に応じて、一人ひとりに合わせたコミュニケーション手段を取っております。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	20			1		LINEやSNSなどを通じて保護者へ配信しています。ホームページでも発信しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	20			1		取り扱いについては十分に注意しております。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16	1		4		保護者会にて説明させていただいていますが、事業所内に設置しておりますのでご来館の際にご覧ください。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	17			4		避難訓練は年2回必ず実施しております。活動については保護者へ通信でお知らせしております。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	21					
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	15	1		5		安全計画に基づき怪我などの注意喚起や取り組みについて保護者への周知方法を検討していきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	20	1				・子どもの最善の利益を尊重し、子どもたちが安心して楽しく通える事業所を職員一同で目指していきます。 ・職員一人ひとりの支援の質の向上を図り安定的に適切な支援を提供し、子どもの健全育成に努めていきます。 ・保護者の皆さまのご理解とご協力にいつも感謝しております。今後も皆様に満足していただけるよう事業所を運営して参ります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	19	1		1		
	29	事業所の支援に満足していますか。	19	1		1		